

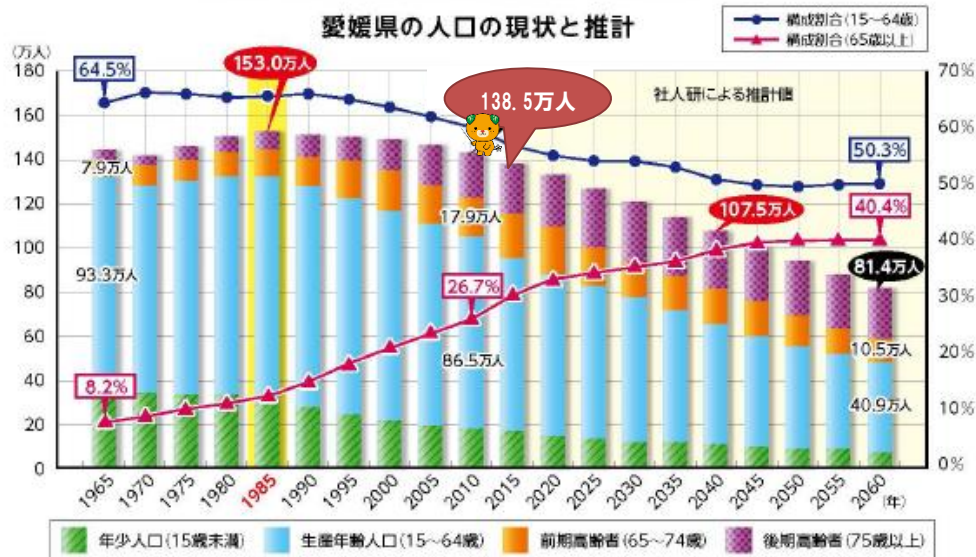
本県における人口の状況 地方創生に向けた県の取組み



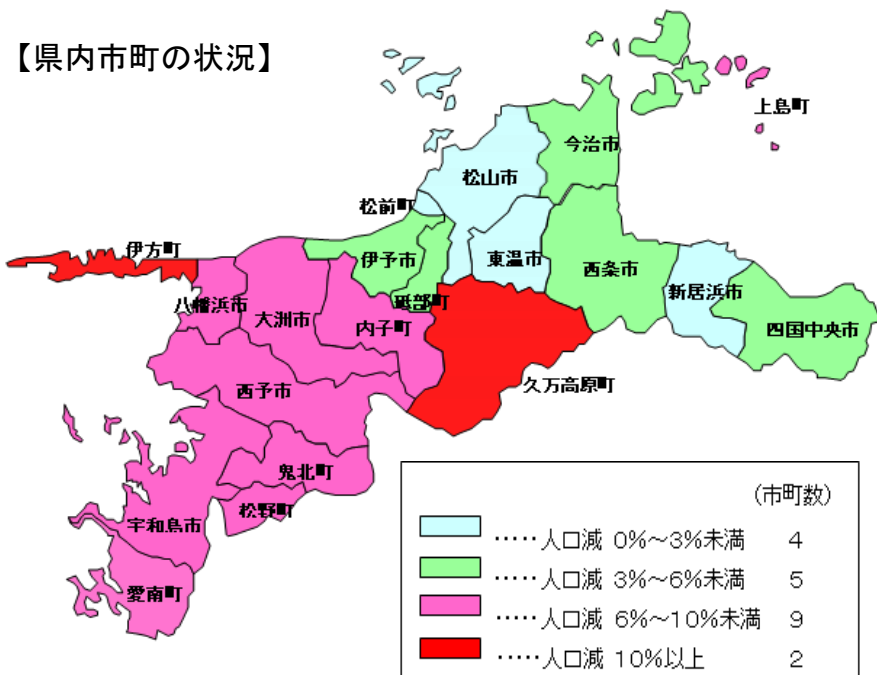
平成29年11月6日（月） 愛媛県人口問題総合戦略推進会議

本県における人口の状況

- ◆ 平成27年の国勢調査によると、本県の人口は、**1,385,262人**
- ◆ 本県は、昭和60(1985)年の約153万人を境に減少局面に入っており、このまま推移した場合、**2060年には、本県人口が81.4万人**になると推計されている。



【県内市町の状況】



2060年も少なくとも人口100万人を維持

目標 **81.4万人よりも最低20万人以上上積み!**

2060年の推計値

最低 25%以上

条件

①

若い世代の就労・結婚・子育ての希望が実現!

合計特殊出生率の段階的な上昇 ⇒ 自然減の歯止め

[2020年に1.6程度、2030年に1.8程度、2040年に2.07程度に上昇するよう努力]

※合計特殊出生率:15~49歳の女性の年齢別出生率を合計したもの

条件

②

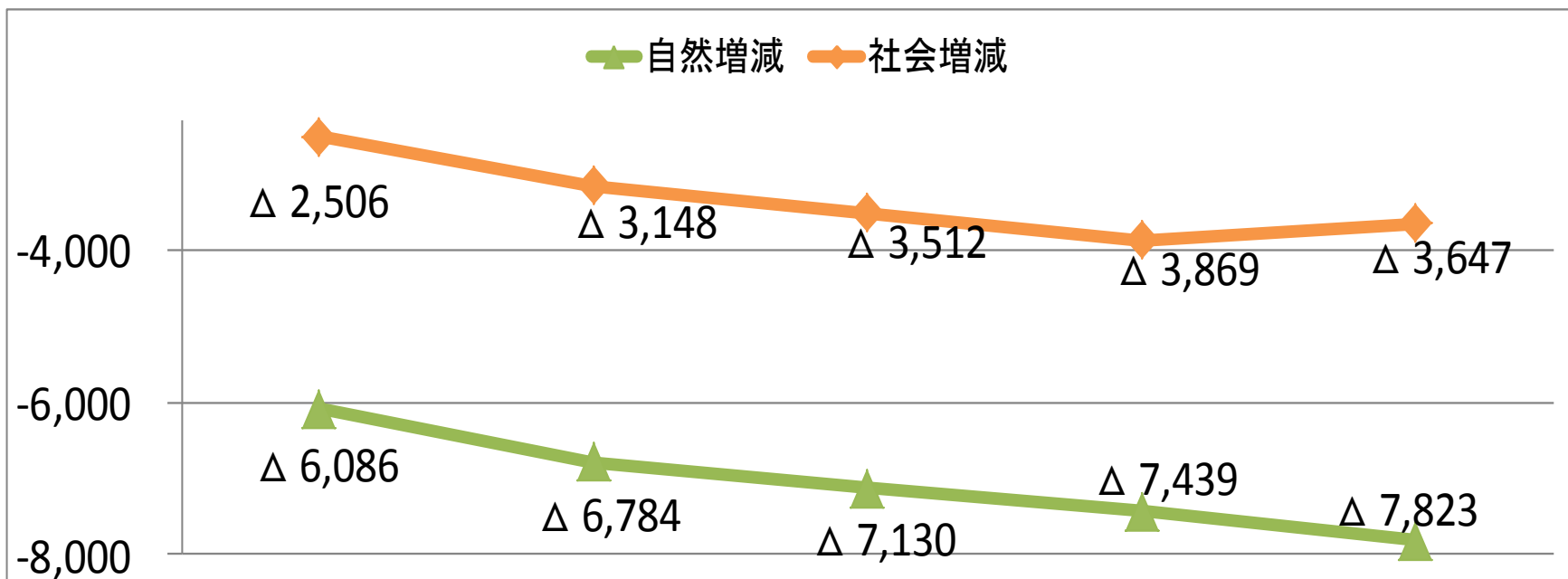
2020年代に少なくとも人口の流出入を均衡化

社会減の解消



本県の自然増減・社会増減の状況①

- ◆ 平成28年自然増減 $\Delta 7,823$ 人(対前年 $\Delta 384$ 人)
- ◆ 平成28年社会増減 $\Delta 3,647$ 人(前年より転出超過が222人縮小)



		H24	H25	H26	H27	H28
自然増減	出生数	11,130人	10,696人	10,399人	10,146人	9,911人
	死亡数	17,216人	17,480人	17,529人	17,585人	17,734人
社会増減	転入数	18,608人	17,895人	17,385人	17,726人	17,080人
	転出数	21,114人	21,043人	20,897人	21,595人	20,727人

本県自然増減・社会増減の状況②

本県の出生率等の状況

- ◆ 合計特殊出生率は、1.54で前年度を上回った。(0.01ポイント増)
- ◆ 平成28年の本県出生数は9,911人で、戦後初めて1万人を下回った。



	合計特殊出生率	出生数 (出生率※)	初婚年齢	婚姻件数
H28	1.54	9,911人 (7.3)	夫:30.3歳 妻:28.9歳	5,861組
H27	1.53	10,146人 (7.4)	夫:30.2歳 妻:28.7歳	6,102組

※ 出生率:人口1,000人に対する比率

〈出典〉人口動態統計(厚生労働省)

本県における転出入の状況

- ◆ 本県の転出超過数のほとんどを15歳～24歳が占めている。

	H24	H25	H26	H27	H28
本県の社会増減	△2,506	△3,148	△3,512	△3,869	△3,647
(うち15歳～19歳)	△1,188	△1,223	△1,072	△1,069	△1,261
(うち20歳～24歳)	△1,640	△1,794	△1,931	△2,110	△2,085

【平成28年の本県における主な転出入の状況】

H28	東京圏	大阪圏	徳島県	香川県	高知県
転入超過数	△1,499	△1,067	64	△321	70
転入数	3,105	3,324	744	1,886	1,125
転出数	4,604	4,391	680	2,207	1,055

〈出典〉住民基本台帳人口移動報告(総務省) 3

地方創生に向けた本県の取組み

愛媛県版まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

- 1 戦略の期間
平成27年度から31年度までの5年間
- 2 基本目標と数値目標

基本目標① 地域に働く場所をつくる・人を呼び込む

【数値目標】社会減の縮小

現状値(26年度) : 3,512人の転出超過

⇒目標値(31年度) : 現状値から1,200人以上の縮小



基本目標② 出会いの場をつくる・安心して子どもを生み育てる

【数値目標】若い世代の就労・結婚・子育ての希望が実現することによる合計特殊出生率の段階的な上昇

現状値(26年) : 1.50 ⇒目標値(31年) : 1.58程度



基本目標③ 元気な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる

【数値目標】市町連携による人口減少対策に対応した地域づくり【累計】

現状値(26年度) : 3件 ⇒目標値(31年度) : 5件以上 ※今年度改訂



基本目標1 地域に働く場所をつくる・人を呼び込む

数値目標

社会減の縮小 3,512人の転出超過
(平成26年)

1,200人以上の縮小
(平成31年)

実績値(H28年)
135人の拡大

施策① 産業力の強化と成長産業の育成

県内企業の成長戦略を担う人材確保の支援

- プロフェッショナル人材戦略拠点運営
- ものづくり人材育成支援



県内企業の営業力強化と販路拡大に向けた支援

- ものづくり企業アジア販路拡大強化
- 海外重点市場販路拡大
- 愛育フィッシュの輸出の取組み支援

次世代の成長産業へのチャレンジ支援

- 愛媛セルロースナノファイバー関連産業の振興
- 医療機器関連産業推進
- 炭素繊維関連産業の創出



農林水産業の成長産業化に向けた支援

- 愛媛産品のブランド力向上
- 農林水産業における担い手対策の拡充



施策② 良質な雇用の場の創出と次代を担う人材の確保

進学等で県外に出た若者の地元回帰

- ふるさとえひめUターンセンターの運営
- 県外学生に対する地元就職支援
- えひめの暮らしやすさPRマンガ発信



若年者等の就職と産業人材力の強化

- 中学生に対するキャリア教育の拡充
- マッチングサポーターによる障がい者就労支援体制の強化



施策③ 移住・定住の促進

きめ細かな 移住相談サービスの提供

- ・移住コンシェルジュの設置
- ・愛あるえひめ暮らしフェアの開催



移住コンシェルジュ

東京 愛媛



○松岡 朋枝
・伊予市出身
・前職：全国紙の新聞記者



○板垣 義男
・神奈川県横浜市出身
・前職：就職支援会社
地域情報誌制作会社

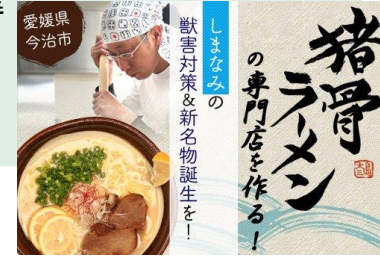
都市部居住者の地域への 人材還流促進

- ・えひめ暮らし魅力体感ツアーの実施



地域を支える人材の 確保・育成

- ・地域おこし協力隊の導入、定住促進



施策④ にぎわいの創出による交流人口の拡大

愛媛の豊かな観光資源を フル活用した戦略的取組み による外需の獲得

- ・みきゃんによる愛媛の魅力PR
- ・愛媛DMOを中心としたオール愛媛体制での誘客促進
- ・首都圏等情報発信強化



国際観光・交流の振興

- ・外国人観光客誘致推進
- ・日台観光サミットの開催を通じた台湾との観光交流の促進



自転車新文化の推進

- ・国際サイクリング大会の開催
- ・サイクリスト受入環境の整備、情報発信
- ・四国一周サイクリングの普及
- ・「シェア・ザ・ロード」の普及



競技スポーツの振興

- ・将来を見据えたジュニアアスリートの発掘・育成
- ・東京パラリンピックを目指すパラアスリートの活動を支援



主なKPI

- ◆ 県外からの移住者数
- ◆ 観光客数
- ◆ 外国人延宿泊者数

目標値
500人→1,000人(H31年度)※今年度改訂
29,000千人(H32年)
297,000人(H32年)

実績値
557人(H28年度)
27,455千人(H28年)
146,700人(H28年)



基本目標2 出会いの場をつくる・安心して子どもを生ま育てる

数値目標

合計特殊出生率の
段階的な上昇
1.50
(平成26年)

▶ 1.58程度
(平成31年)

実績値(H28年)
1.54

施策① 若い世代の自立と出会いの支援

結婚支援センターを中心とした
様々な出会いの場の提供

未婚化・晩婚化対策の推進

- 若者が継続的に交流できる異業種交流会
- 愛結び
- ビッグデータを活用した結婚支援等

- 学生による「えひめ若者しゃべり場会議」
- 学生主体の「地域子育て交流サロン」



施策② 子ども・子育て支援の充実

妊娠～子育てまでの切れ目のないワンストップ相談・支援体制の構築

県民総ぐるみによる安心して子どもを生ま育てることができる社会環境づくりの推進

- 県内紙おむつメーカーや市町と連携した愛媛オリジナルの「愛顔の子育て応援事業」
- 愛顔の子育て応援アプリ「きらきらナビ」

- 保育所や放課後児童クラブの施設整備支援
- ファミリー・サポートセンター



施策③ 子どもや親子に安心な環境の整備

ひとり親家庭等での
子育て支援の推進

確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進

男女がともに子育てが出来る
環境の整備促進

仕事と子育てをはじめとした生活が両立できる快適な労働環境の整備

- ひとり親家庭学習支援ボランティア
- ひとり親家庭自立支援

- 基礎と応用のバランスの取れた学力の育成
- 中高生の実践的な英語力の強化
- 子ども芸術祭開催

- えひめ女性活躍推進
リーダーネットワーク構築、
ひめボスグランプリ開催 等

- 仕事と家庭の両立支援促進
子育て応援企業の普及
家庭にやさしい企業支援

主なKPI

- ◆ えひめ結婚支援センターにおけるカップル数【累計】
- ◆ えひめ子育て応援企業の認証件数【累計】
- ◆ 育児休業取得率

目標値

実績値

18,000組(H31年度)

11,033組(H28年度)

625件以上(H31年度)

582件(H28年度)

男性:10%以上(H31年度)

男性:1.0%(H27年度)

女性:90%以上(H31年度)

女性:83.1%(H27年度)

基本目標3 元気な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる

数値目標

市町連携による人口減少に対応した地域づくり【累計】

3件
(平成26年度)

4件→
5件以上
(平成31年度) ※今年度改訂

実績値(H28年度)
4件

施策① 安心できる環境の整備

県外と県内各地を結ぶ交通ネットワークの整備

- ・四国8の字ネットワークや地域高規格道路の整備
- ・上島架橋の整備



地域の福祉・介護・医療を支える環境づくり

- ・ドクターヘリの運航
- ・発達障がい者の支援体制の強化
- ・介護サービスを担う人材確保

施策② 心豊かに暮らせる地域づくり

快適な暮らし空間の実現

- ・街路整備
- ・木造住宅耐震化の促進
- ・とべ動物園の魅力向上



スポーツを通じた豊かで活力ある地域づくり

- ・地域密着型プロスポーツにぎわい創出
- ・総合型地域スポーツクラブの支援



施策③ 地域連携による協働のきずなづくり

地域集落におけるコミュニティ活動の活性化推進

- ・持続可能な集落づくりサポート
- ・地域づくり協働体構築のサポート
- ・集落間情報交換・ネットワークの構築



施策④ 地域を支える担い手の確保

地域を支える人材の育成

- ・地域に生き地域とともに歩む高校生の育成
- ・高等学校における地場産業を担う人材の育成



主なKPI

- ◆ 高規格幹線道路等の整備率
- ◆ 地域づくりリーダー育成数【累計】

目標値

78.4%(H31年度)
317人(H31年度)

実績値

77.3%(H28年度)
247人(H28年度)